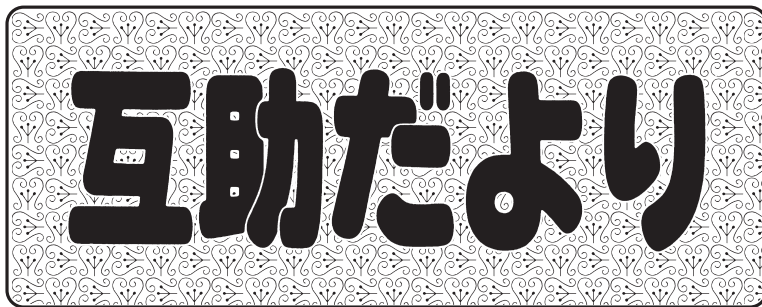




第125号 (1)

発行 (一財)山梨県教職員互助組合

発行人 坂 野 修 一

〒400 甲府市丸の内三丁目33-7
-0031 TEL 055-222-2613 (代表)
FAX 055-222-2680
http://www.sankyo5.jp
E-mail info@sankyo5.jp

山梨県教職員互助組合

検索



◇ 第125号 ◇

令和8年7月10日発行

令和7年度 互助組合運営状況と決算のあらまし

令和8年度 第1回理事会、第1回評議員会において令和7年度「事業報告並びに決算報告」が協議され原案どおり承認されました。

1 会員の状況について

令和7年4月当初の会員数は、4,476名で、241名が加入し、中途退職者、年度末退職者あわせて194名が退会しました。

令和8年3月末の会員数は、4,523名です。互助組合の加入率は99.69%です。

年度始会員数	4,476
加 入 者 数	241
退 会 者 数	194
年度末会員数	4,523

2 各会計正味財産の状況

(単位：千円)

科 目	一般会計	収益会計	退互部会計	資産運用会計	受託事業会計 (元気回復)	受託事業会計 (健康管理)	会計間取引 の 調 整	合 計
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益計	85,520	48,314	30,130	71,625	14,765	19,853	△70,000	200,208
(2) 経常費用計	95,704	48,580	40,304	80,245	14,765	21,584	△70,000	231,183
当期経常増減額A	△10,184	△266	△10,174	△8,621	0	△1,731	0	△30,975
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益計	0	0	0	602	0	0	0	602
(2) 経常外費用計	0	0	0	2,459	0	0	0	2,459
当期経常外増減額B	0	0	0	△1,857	0	0	0	△1,857
当期一般正味財産増減額A+B	△10,184	△266	△10,174	△10,478	0	△1,731	0	△32,832
一般正味財産期首残高	10,755	34,456	17,244	179,053	0	370		241,879
一般正味財産期末残高	571	34,189	7,070	168,575	0	△1,362		209,047
指 定 正 味 財 産	100,000							100,000
正 味 財 産 期 末 残 高	100,571	34,189	7,070	168,575	0	△1,362		309,047

■ 事業並びに決算の概要

会員の皆様方には、日頃から互助組合へのご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。互助組合の正味財産（貸借対照表上における資産から負債を差し引いた残りの財産で純資産ともいいます。）と一般会計の概要及び事業について報告いたします。

まず、今年度の正味財産は3億0,904万円で、ここ数年は、毎年微減しております。互助組合で保有している債券については、資産運用規程・基準に沿ってより安定した債券を中心に、満期までの保有により全額償還されるリスクの低い債券の安全な運用に心がけてきており、長らく続いた超低金利政策のもとにあっても、債券の多くは、互助組合の事業資金の多くを担っていました。しかし、運用益は少なく、このことが、正味財産減の要因になったことは否めません。

令和6年度には日銀がマイナス金利政策を解除して17年ぶりの利上げが行われ、今年度になってさらなる利上

げも行われました。債券市場は絶えず変動するので、将来の価値を確約されたものではありません。また、評価額が下がることにも十分な備えをする必要があります。経済社会状況に絶えず関心を持ち、慎重・堅実な資産運用に努めていきたいと考えますが、金利のある時代となり、保有債券は順次金利の良い債券に変わっていきますので、今後正味財産減の傾向は少しずつ解消されるものと思われます。

互助組合本来の取り組みである共済事業（互助団体生命共済制度）や貸付事業がより多くの会員に利用されるようはたらきかけるとともに、保険事業等の収益事業による収入も確保しながら、わかりやすい特約店などの情報共有に努め、会員がメリットを実感できるような運営に取り組んで参ります。

収入と事業費支出のバランスを図り、一般財団法人としてより一層自立した団体を目指すべく努力して参りますので、引き続き会員の皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

おもな記事

令和7年度運営状況と決算のあらまし …… 1～2
互助組合役員決まる …… 3

健康管理推進事業について …… 4
互助団体生命について …… 4

■ 一般会計収支の概要について

一般会計収支の概要（下記参照）について申し上げます。事業活動収入2億4,564万6,037円（内1億6,005万6,649円は退職生業資金分【注1】としての収入）の主な内訳は、運用収入、利息収入、掛金収入【注2】です。

事業活動支出は3億1,452万8,286円（内2億1,995万6,888円は退職生業資金給付総額）です。主な内訳は、教育文化事業、給付・福祉事業等の事業費及び管理経費等です。

【注1】退職生業資金とは…

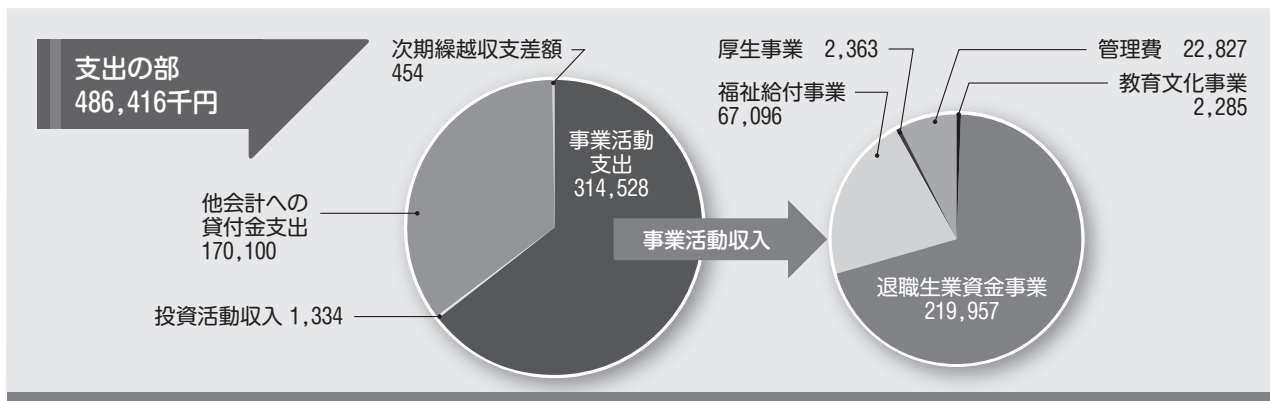
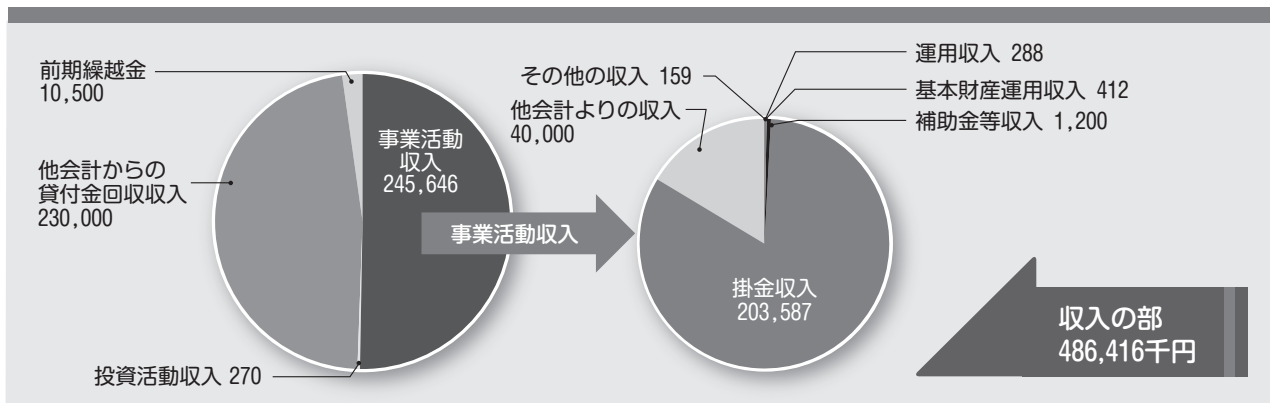
当組合の会員が、退職（中途、年度末）し、退会するときに受ける掛金の80%分に相当する返還金です。加入年数によって額は異なります。年度末退職者で、退職互助部への継続加入有資格者の実績では、平均して約110万円です。

【注2】掛金とは…

現在の規程では、毎月（本俸＋調整額）の1%が掛金です。掛金の20%は、会員医療見舞金や療養見舞金、出産見舞金、永年無給付者給付金、入学・卒業祝金などさまざまな給付・貸付事業の費用の一部にあてます。80%は退職生業資金になります。

令和7年度末 一般会計収支の概要

(単位：千円)



令和7年度末 各種事業の内訳

(1) 給付・厚生事業等

事業名	件数	金額	備考
1. 教育文化事業		2,351,280	各地区助成
2. 退職生業資金事業	159	128,580,405	前年度退職者 中途退職者
3. 福祉給付事業	26,562	62,486,300	
会員医療見舞金	25,669	52,162,300	
療養見舞金	136	1,880,000	
会員入院療養見舞金	54	609,000	
災害見舞金	0	0	
死亡弔慰金	6	410,000	
出産見舞金	193	1,930,000	1件 1万円
入学祝金	150	750,000	1件 5千円
卒業祝金	120	600,000	1件 5千円
結婚祝金	113	3,390,000	1件 3万円

事業名	件数	金額	備考
永年勤続退会記念品	106	530,000	
介護手当金	0	0	
永年加入無給者給付金	15	225,000	
4. 厚生事業		728,545	地区厚生事業 放送大学
事業費計		194,146,530	

(2) 貸付事業

一般貸付	28件	63,500,000 円
住宅貸付	0件	0 円
退互貸付	2件	1,580,000 円
合計	30件	65,080,000 円

(3) 管理費の支出状況

人件費	46,682,003 円
管理経費	39,531,523 円



理事長退任挨拶

前理事長 内藤伊久磨

6月22日開催の令和8年度第2回理事会をもちまして理事長を退任いたしました。任期を全うすることができたのは、会員の皆様のご理解とご支援があったからこそと深く感謝いたします。

互助組合では「相互扶助」の理念のもと、先人の知恵とご努力により、互助組合が設立されて65年の間に6分野に渡って会員の皆様が享受できる仕組みを築きあげてきました。任期中その時々の変化への対応を求められる度に、また大きな課題に直面する度に、会員の皆様を始めとして、理事・評議員の皆様から英知を賜り、また役職員の協力も得ながら退任まで勤めて参りました。決して十分ではなかったかもしれませんが、会員の皆様の生活の一助となるための仕組みを維持してこれたことに対しては、今は胸を撫で下ろしているところです。

今後しばらくは、ますます少子高齢化が進み、会員にとっての社会保障制度の内容も厳しくなっていくことが予想されます。そんな中だからこそ互助組合もしっかりと役割を担っていかなければいけないと思います。「相互共済」「福祉向上」「生活の安定」を目的として活動してきた互助組合に対して、今後とも会員の皆様方のご厚情をお寄せ下さいますようお願い申し上げます。退任の挨拶とさせていただきます。



理事長就任挨拶

理事長 坂野 修一

令和8年度第1回（通算第170回）評議員会で理事に選任され、第2回（通算第203回）理事会において理事長に就任いたしました。

学校現場では、採用試験の倍率低下、教職員不足が大きな問題となっており、退職された多くの先輩方によって学校現場が成り立っていると言っても過言ではありません。給特法が改正され、約50年ぶりに教職調整額が増額されましたが、このことが、「教員不足解消」の特効薬になるとは到底思えません。私たちが望む教育環境が整うよう、これからも、現職、退職者が一致団結し、様々な今日の課題に取り組む必要があると思います。

平和の問題にも目を向けなければなりません。今なお世界各地で紛争がおきていますが、日本も対岸の火事と言っている状況ではないと思います。「教え子を再び戦場に送るな」の言葉どおり、同じく現退一致の取り組みを進めていかなければなりません。

会員の「相互共済・福祉向上及び生活安定を図る」ことを目的に設立され、本県の教育文化の振興・発展に寄与してきました互助組合。その互助組合の理事長という大役を担うことになり、その職責の重さに身の引き締まる思いでいっぱいです。互助組合をとりまく環境は厳しいものがありますが、学校現場で働く教職員の皆様が、そしてこれまでご活躍いただいた退職教職員の皆様が、「互助組合に入っていて良かった」と実感できるような福利厚生の実現に尽力したいと思っています。皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



就任あいさつ

専務理事 金井 哲也

このたび、専務理事を拝命いたしました金井哲也です。責任の重さを実感するとともに、会員の皆様の信頼に応えられるよう、誠心誠意職務に取り組んでまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、教育を取り巻く環境は大きく変化しており、現職の教職員の皆様には、子どもたちの成長を支えるため、日々多くのご苦勞を重ねながら教育活動に尽力されていることに、心から敬意を表します。一方、長年にわたり本県教育の発展を支えてこられた退職会員の皆様におかれましても、地域や家庭、様々な分野で豊かな経験を活かしながらか活躍されていることと存じます。

互助組合は、現職・退職を問わず、会員の皆様の健康で安心な生活を支え、相互扶助の精神のもとで福利厚生の実現を図ることを使命としております。社会情勢や会員ニーズの変化を踏まえながら、より利用しやすく、魅力ある事業の推進に努めてまいります。

今後とも、会員の皆様の声に耳を傾けながら、役職員一同、より良い事業運営に努めてまいりますので、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年度 新役員決まる

令和8年度第1回評議員会（6月16日開催）で理事、監事が選任され、第2回理事会（6月22日書面議決）において互選の結果理事長以下役員構成は次のようになりました。

理事長	坂野 修一	監 事	齊藤 宏明
副理事長	田沢 憲		高杉 廣張
	足達 敏弥		西岡 妙子
専務理事	原 和之	評 議 員	三浦 雅彦
	金井 哲也		野澤 初美
	一瀬 清		保坂 雄祐
理 事	日野原和貴		渡邊 聡
	川口 直美		丸茂 哲雄
	宮下 敏幸		小俣 幸江
	新田 正彦		
	内藤伊久磨		

事務局職員を紹介します

（一財）山梨県教職員互助組合職員の名な担当は、一覧のとおりとなっております。

理事長 坂野 修一	事務局長 中嶋 望	◆ 総務・経理総括	互助組合に係る総務全般、経理、収益事業、会計総括
	指導主幹 秋山 育美	◆ 会員の管理 ◆ 給付事業 ◆ 県受託事業	会員の加入脱退、掛金収納、その他振替（団体扱い保険含む） 現職会員の給付全般、各地区への助成事業 健康管理契約・会計、元気回復事業の企画広報・募集事務・会計
専務理事 金井 哲也	主任 宮澤 果奈	◆ 退互部事業	退職会員の加入退会、療養見舞金等給付 退互部会計
	石川 京子	◆ 教職員共済	各種共済事務、会計
	小泉 潤	◆ 教職員共済	各種共済事務
	塚田 健	◆ 互助団体生命 ◆ (株)山梨教互 ◆ 貸付事業	互助団体生命（明治安田生命）保険料収納 明治安田損害保険株式会社代理店業務 貸付事務全般・会計
	増田由美子	◆ (保健師) 健康管理巡回指導	教職員の健康相談、健康指導

※巡回健康相談訪問スタッフ17名

令和8年度 健康管理推進事業のご案内

★ 巡回健康指導・健康相談について

今年度も、保健師が山梨県内の公立小中学校を巡回訪問させていただきます。

健康診断の受診



巡回健康指導・健康相談



実践活動・生活習慣の改善



- ・保健師が各学校を巡回し、定期健康診断の結果と問診票の回答を基に、保健指導・相談を行います。
- ・面談は1人10分程度です。健診結果や健康面で気がかりなこと、日常生活の改善についてなど、先生方と一緒に考える有意義な時間にしたいと考えております。
- ・個人情報の保護は徹底していますので、ご安心ください。
- ・各学校への巡回は年1回の予定ですが、出張などで日程が合わずに相談が受けられない場合は、近隣校にて相談を受けて頂けますので、順番表にご記入ください。

自分の健康を
後回しにいませんか？
体と心の声に耳を傾ける
年に1度のチャンスです！



互助団体生命共済制度

今年も制度推進担当者が各学校にご訪問し、
説明と手続きを行います！



訪問期間：

8月5日(水)～9月4日(金) ※月土日祝を除く

年に1度の手続きの機会です
お手続きもれのないようお願いします！
この機会に新規加入・保障の見直しをご検討ください！

※制度内容等の詳細は、パンフレットをご参照ください。

【契約者】 一般財団法人 山梨県教職員互助組合

【引受会社】 明治安田生命保険相互会社・明治安田損害保険株式会社

お問い合わせ先

明治安田生命保険相互会社 公法人第二部法人営業第二部

TEL：03-5289-7145【9:00～17:00 土日祝日除く】

【制度一覧】

- ・互助団体生命共済 年金型（年金払特約付半年払保険料併用特約付こども特約付団体定期保険【生命保険】）
- ・互助団体生命共済 一時金型（年金払特約付新・団体定期保険【生命保険】）
- ・ベース医療（家族特約付治療支援給付特約付先進医療給付特約付無配当団体医療保険【生命保険】）
- ・医療保障保険（短期入院特約付家族特約付医療保障保険（団体型）【生命保険】）
- ・傷害プラン（天災補償特約付熱中症補償特約付食中毒補償特約付普通傷害保険【損害保険】）
- ・重病克服支援制度（7大疾病保障特約付、がん・上皮内新生物保障特約付、リビング・ニース特約付、代理請求特約【Y】付集団無配当特定疾病保障定期保険（Ⅱ型）【生命保険】）
- ・医療プラン＜基本型＞（新・災害入院特約付疾病入院特約（2001）付代理請求特約【Y】付集団無配当定期保険（Ⅱ型）【生命保険】）
- ・医療プラン（オプション部分）（医療保険【損害保険】）
- ・退職後継続制度（リビング・ニース特約付、代理請求特約【Y】付集団無配当定期保険（Ⅱ型）【生命保険】）
- ・長期療養プラン（精神障害補償特約付天災補償特約付団体長期障害所得補償保険【損害保険】）
- ・トラブルガード（地方公務員賠償責任補償特約付賠償事故解決に関する特約付賠償責任補償特約付熱中症補償特約付食中毒補償特約付介護士費用補償特約付普通傷害保険【損害保険】）
- ・積立プラン（一般型）（個年型）（拋出型企業年金保険【生命保険】）